

令和8年度 人文自然選択Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 履修要領

1. 本科目の意義

医学・医療を取り巻く環境は、人工知能を含む情報科学技術の進歩、社会の超高齢化に伴う医療のあり方など、さまざまな方面から刻一刻と変化している。このような社会の中で医師としてより良い医療を実践するためには、人文社会学、自然科学など幅広い分野の教養を身につけておくことが極めて重要である。本科目は、これらの学問分野を幅広く学修することで多様な視点を獲得するとともに、医療を実践する上での総合的な力を醸成することを目的とする。

2. 履修の要領

人文自然選択Ⅰ(1学期)、人文自然選択Ⅱ(2学期)、人文自然選択Ⅲ(3学期)では、それぞれにおいて開講される科目のうち1科目ずつを履修する。ただし、人文自然選択Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを通じて、人文社会学系科目(表1)、自然科学系科目(表2)のそれぞれから少なくとも1科目ずつを履修しなければならない。履修する科目は、第1学年の4月に実施する履修希望調査によって決定される。1科目あたりの受講者数は15名程度を上限とするが、一部の科目では授業方法などの理由により定員がさらに少ない場合がある。希望者が定員を超えた場合には抽選によって受講者を決定するため、必ずしも希望に添えない場合がある。

開講科目一覧

表1. 人文社会学系科目

科目名	科目責任者	開講学期		
		1学期	2学期	3学期
生命と死を考える	馬籠 信之	○	○	○
世界の言語と危機言語	笹原 健	○	○	○
異文化理解—ヨーロッパ編	小川 和彦	○		○
異文化理解—中国編	小鳥遊 信子	○		○
シェイクスピアの女性登場人物	頼母木 孝子	○		○
社会思想史	竹内 高明	○		
イギリス文学概観① 古英語文学からシェイクスピアまで	廣田 美玲	○		
フランス文学と食—ブリヤ=サヴァランを読む	宮川 知子	○		
発達心理学	野畑 友恵	○		
医療人類学入門	松岡 佐知	○		
生命倫理と社会の課題を考えよう	上杉 奈々	○		
医療と人権	竹内 高明		○	
イギリス文学概観② ゴシック小説と女性作家	廣田 美玲		○	
異文化理解—ヨーロッパ編 旅、文化、歴史	小川 和彦		○	
失敗の考察	菊池 昌彦		○	
中国語—音読	小鳥遊 信子		○	
シェイクスピアの言葉	頼母木 孝子		○	
認知心理学	野畑 友恵		○	
人を対象とする医学研究倫理と医学の発展を考えよう	上杉 奈々		○	
最後の日々と時間	W. R. A d e		○	

科 目 名	科 目 責 任 者	開講学期		
		1 学期	2 学期	3 学期
ファクトチェックとは何か	竹 内 高 明			○
イギリス文学概観③ デイケンズ, 推理小説, イシグロへ	廣 田 美 玲			○
第二言語習得論	柿 谷 丈			○
医学の中のドイツ語	能 登 慶 和			○
文章の論理	菊 池 昌 彦			○
行動分析学	野 畑 友 恵			○
医療倫理と決断の悩ましさを考えよう	上 杉 奈 々			○

表2. 自然科学系科目

科 目 名	科 目 責 任 者	開講学期		
		1 学期	2 学期	3 学期
医用材料学	奥 田 竜 也	○	○	○
化学実験の基本	梅 澤 規 子	○	○	○
薬用・有毒植物図鑑をつくろう!	阿 部 渉	○	○	○
発生・生殖生物学	川 瀬 撰	○	○	○
煮干しの解剖	藤ノ木 政 勝	○	○	○
健康科学 (スポーツテーピング実践)	村 山 晴 夫	○	○	
がん細胞を扱おう	矢 澤 卓 也	○	○	
アダプテッド・スポーツ	枝 伸 彦	○		
3Dプリンタを使ってみよう	高 橋 俊 光	○		
脳内認知機能・統合失調症研究法	大 川 宜 昭	○		
計測と制御に基づく『こころ』の理解	入 江 駿	○		
動物の遺伝子工学・細胞工学 (I) —遺伝子改変動物	市 瀬 広 武	○		
医学・生物学研究のためのプロレゴメナ	W. R. A d e	○		
国際感染症学入門	桐 木 雅 史		○	
遺伝子工学入門: 光る大腸菌を作ろう!	布 矢 純 一		○	
ノーベル賞から学ぶ免疫学	小 嶋 英 史		○	
がん免疫療法を拓いた研究者たち	杉 本 智 恵		○	
動物の遺伝子工学・細胞工学 (II) —ウイルスベクター・ウイルス様粒子	市 瀬 広 武		○	
数学的思考法を学ぶ	小 笠 原 健		○	○
放射線の基礎と医療	藤 森 俊 明			○
自然界における対称性と素粒子物理学	上 坂 優 一			○
スポーツ医学について学ぶ	枝 伸 彦			○
動物の遺伝子工学・細胞工学 (III) —幹細胞・リプログラミング・細胞分化	市 瀬 広 武			○
工学発展と医学研究	W. R. A d e			○